志布志市立潤ケ野小学校　令和8年5月号

としょかんだより 5月号

ゆっくり 本を読もう！

緑がまぶしく、過ごしやすい季節になってきました。お昼休みには、みんな元気いっぱいに走り回っていますね。たくさん遊んで「ちょっとつかれたな」と思ったら、図書館でゆったりと本を読んでみませんか。新緑の木かげで、気もちのよい風にふかれながら本を読むのもおすすめですよ。

図書館の達人になろう！

図書館の本は，書いてある内容によって同じ仲間をひとつにまとめています。
それを 10 の仲間にわけたものを「日本十進分類法」といいます。

0類	しらべる本
1類	生き方・考え方
2類	歴史・地理
3類	社会・くらし
4類	算数・理科・植物・動物
5類	技術・のりもの・環境・家庭科
6類	農業・漁業・交通・通信
7類	体育・音楽・図工・遊び
8類	ことば
9類	文学・ものがたり

分類クイズ

次のテーマと分類を線でむすびましょう！
いくつ、わかりますか？

- 物語(日本)
- 国旗の本
- 料理の本

- ・288
- ・596
- ・913

※答えは図書館で確かめよう！

分類記号･･･本の内容を数字であらわしたもの。
「913」は「9」文学　「1」日本文学　「3」小説・物語を表しています。

図書記号･･･本を書いた人か本の名まえの頭文字がついています。

巻末記号･･･シリーズの何冊目かを表しています。

本の背には、ラベルがはってあります。ラベルには、記号が書いてあります。この記号は本の住所のようなもので、同じグループの本がいっしょにならぶために必要なものです。

分類の順番に本は並んでいるから、片付けるのもカンタン！

雨の日注意！図書バッグをつかいましょう！

本は必ず図書バッグに入れて持ち帰りましょう。特に雨の日は本がぬれないように工夫(本をビニール袋に入れてから図書バッグにしまうなど)をしてください。ぬれてしまうと本が傷んで読めなくなってしまいます。雨の日は持ち帰らないのもいいですね。みんなの本です。大切にしましょう！

がんがらちゃんの日

6月3日(水)

―5月読書目標―
・楽しい本を読もう。

保護者と一緒に読むコーナー

親子で読書の時間をつくりませんか？

子どもだけではなく、大人にも活字離れが言われ始めてから長い時間が経っています。スマートフォンや高機能なゲーム機などが家庭に当たり前にある現代では、本に触れる機会は少なくなっているかもしれません。

しかし、読書は日々心と身体が成長していく子どもたちにとって、欠かすことのできない大切な体験です。

読書を通して、想像力や集中力が養われ、知識も豊かになります。また、家族で絵本や物語の読み聞かせをしたり、一緒に読んだりする時間は、子どもにとってかけがえのない経験となり、大切な思い出にもなります。

忙しい毎日の中ではありますが、少し時間があるときには、テレビを消し、スマートフォンから手を離し、ゲーム機のスイッチを切って、家族で本を開いてみませんか。

「字が読める ＝(イコール) 本が読める」ではありません。

『やんごとなき読者』（白水社）には、「読書にも一種の筋力が必要…」という一節があります。読みやすい本だけを読んでいても、なかなか読書力は身に付きません。

食事と同じように、歯ごたえのあるものを少しずつしっかり味わうことで力が付くように、本も少し難しい内容に挑戦しながら、「読書の筋力」を鍛えてほしいと思います。

学校では必読図書として、今読んで欲しい本を１～４年生は 20 冊、５・６年生は１０冊、国語の単元から選び、１年かけて全員が完読するようにしています。

ぜひ、お子さんがどのような本を読み、どのような感想を持ったのかに関心を寄せていただき、ご家庭でも一緒に読書に向き合っていただければと思います。

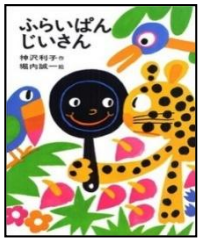
子どもたちの読書の「質」を高め、心の「根っこ」と「翼」をより太く、大きく育てていきたいと願っています。

どうぞ、潤ケ野小学校の読書活動に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

親子読書におすすめの本

ふらいぱんじいさん　神沢利子

旅に出たフライパンのおじいさん。嵐にあったり、ジャングルでヒョウにであったり、冒険がいっぱい。1969年の登場以来たくさんの親子に読み継がれてきた一冊です。



おとうさんはウルトラマン
みやにしたつや

おとうさんはだれだってウルトラマン。一生懸命でまじめで不器用なウルトラ・パパの子育て絵日記。

ルラルさんのにわ
いとうひろし

ルラルさんは、芝生の庭が自慢です。毎日手入れをしている自分だけの庭。
ねこでも犬でもトカゲでも、庭に入ろうとすれば、得意のパチンコで追い払います。（！？）

このあとどうしちゃおう
ヨシタケシンスケ

しんだおじいちゃんがかいた「このあと、どうしちゃおう」ノートがでてきた。「じぶんがしょうらい しんだら どうなりたいか」がかいてある。
ぼくだったら、どうしちゃおうかな。いま、いきているあいだに、かんがえてみよう！